



23 管工事組合青年部 大束小の水飲み場整備

串間市管工事協同組合青年部は、毎年6月1～7日の水道について理解を深めてもらう水道週間に合わせて、ボランティアの一環で市内の小中学校内にある水飲み場の整備を行っています。今年度は大束小学校で実施し、水飲み場の蛇口の取り換えやひびの入ったコンクリート壁の補修を行い、また、運動場に散水栓を新たに1基増設しました。同組合青年部部長の大塚博之さんは「水が出るありがたさを知ってもらい、今後気持ちよく使ってもらえれば」と話していました。



水飲み場の整備を行う串間市管工事協同組合青年部の皆さん

25 地域の皆さんへ恩返し 串間中手作りマスク贈呈



マスクには生徒からのメッセージも添えられていました

新型コロナウイルス感染症予防に役立ててもらえればと串間中学校の全生徒が、臨時休校中に作成した手作りマスクを串間市社会福祉協議会に寄贈しました。市総合保健福祉センターで行われた贈呈式では、生徒会役員6人が同協議会会長の武田憲昭さんへマスク約490枚を手渡し、武田さんは「生徒の心のこもったマスクは大変ありがたく、今後大事に使わせていただきたい」とあいさつ。生徒会長の内山田大地さんは「いつも応援してくれる地域の皆さんへ恩返しを込めて作った。少しでも役に立ってもらえれば」と感謝の気持ちを話しました。マスクは今後、市内の福祉施設へ配布される予定です。

26 「感染症対策などに役立てて」 寄付金贈呈

本市出身で現在、宮崎市在住の武田陸奥雄さんより、新型コロナウイルス感染症の影響などで困窮している市民の支援対策のために役立ててほしいと本市へ30万円の寄付がありました。同日、贈呈式が行われ、武田さんから市長へ寄付金を手渡しました。武田さんは、5月11日にも友人である石川弘行さんとともに、本市へマスク10,000枚を贈呈されています。寄付金は今後、同感染症対策などに充てる予定となっています。



武田さんより寄付金の贈呈を受けた市長

13 長年の鳥獣保護管理貢献に対して県知事表彰

宮崎県では、鳥獣保護管理員を10年以上務め鳥獣保護管理行政に大きく貢献された方に対して知事表彰を行っています。本市でも、今年度、笹山晃さんが受賞され、南那珂農林振興局の菓子野利浩局長より表彰状が贈られました。笹山さんは長年にわたり住民の方に対しての鳥獣保護の普及啓発活動に努められ、また、野鳥の捕獲および狩猟に関する取り締まり・指導などを活発に行い、違法捕獲や狩猟事故の防止に尽力されました。



知事表彰を受けた笹山さん

20 くしまの新茶をPR



新茶販売をする串間市茶業振興会

今年の新茶をPRしようと串間市茶業振興会が市内のスーパー、四季彩館ほりぐち本店で新茶まつりを開催しました。今年は2種類の茶葉を9戸の農家から集めブレンド。パッケージは「お福分け」をコンセプトに、誰に贈っても喜ばれるデザインへと一新しました。新型コロナウイルス感染症予防のため試飲は行われませんでしたが、多くの人が買い求めていました。新茶を購入された人たちは「友人や家族とお茶を楽しみたい」と口々にし、軽い足取りで買い物を楽しんでいました。

21 避難所設置について訓練の実施

台風などの災害が発生して避難所を開設する場合、運営にあたる市職員を対象に新型コロナウイルス感染症予防対策を含めた避難所運営訓練が行われました。訓練には約180人の職員が参加。訓練では避難者の健康チェックの実施など避難所開設からの流れを確認した後、間仕切りの設置方法や簡易ベッドの組み立てなどを実践しました。参加した職員の崎村真子さんは、「新型コロナ対策を踏まえ、市民の方々の安全を守り、安心して利用してもらえるよう、迅速な避難所開設ができるよう努めたい」と話していました。



設置の方法を学ぶ崎村さん（左）